

令和 4 年度第 2 回白井市立図書館協議会（概要）

- 1 開催日時 令和 5 年 2 月 22 日（水）15：00～16：45
- 2 開催場所 白井市文化センター2階 中ホール（かおりホール）
- 3 出席者
委員 苛原会長、志摩副会長、堀江委員、吉弘委員、進藤委員、大西委員、安田委員
事務局 高花文化センター長、鎌田館長、内山副主幹、藤田副主幹、高嶋主査
- 4 傍聴者 4名
- 5 会長あいさつ
- 6 報告事項
(1)令和 4 年度主要事業中間報告及び利用状況について
(2)令和 4 年度資料購入状況について
(3)利用申込書の様式変更について
(4)文化センターあり方検討委員会会議の報告
- 7 協議事項
(1)令和 5 年度重点目標（案）について
(2)令和 5 年度主要事業計画（案）について
(3)令和 5 年度資料購入計画（案）について
(4)白井市立図書館新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの改正について
- 8 その他
次回開催予定について
- 9 配布資料
(1)会議次第
(2)会議資料
(3)文化センターだより 3 月号（図書館部分抜粋）
- 10 議 事 以下のとおり

会長

本日はご参加いただきありがとうございます。
それでは図書館についての協議を進めていきたいと思っております。

事務局

報告事項
(1)令和 4 年度主要事業中間報告及び利用状況について
(2)令和 4 年度資料購入状況について

委員

資料(1)の個人利用状況のところ、戻って来ない資料例えば未返却や盗難の数を記載しないのか。

事務局

資料の不明数については前回の協議会で蔵書点検結果として出している。今

委員	<p>年6月の蔵書点検結果については次回の協議会で出す予定である。</p> <p>前回の協議会での協議事項が資料の盗難についてだったので、是非知りたい。</p>
館長	<p>資料の督促数については公表していない。ご要望があれば委員の皆さんへ後日資料を送る。手順としては他の利用者の予約があり、2日以上延滞している利用者に電話で督促するほか、毎週木曜日に対象リストを出しメールなどで督促を行っている。長期延滞で何回電話しても、はがきを送っても返してくれない場合は、自宅に行くことも稀にある。なかなか返してくれないケースは一定数ある。白井の場合は延滞があると新しい資料の貸出しはできない。</p>
委員	<p>図書館入館者が予測値ではあるがマイナス5,000人になっている。随分減ってきている印象だが、どのあたりが原因となっているのか、またこの後どうしていくのか考えはあるか。</p>
事務局	<p>実際、年々減少傾向にある。開館当初利用の中心であった30～40代の利用者の高齢化や貸出し窓口を近くのセンター図書室とする利用者が増えたのも原因ではないかと思われる。</p>
委員	<p>来館者増加に向けた宣伝や告知が必要ではないか。</p>
事務局	<p>今、白井市が協働運営する「しろいまっち」という地域情報サイトがある。毎月図書館司書のおすすめ本を2～3冊紹介している。図書館には来ないがスマホは見る人に向けて今年度から情報発信している。</p> <p>入館者が減った理由に小学生の来館がほとんどなくなったことが大きい。不審者やコロナの関係で子どもだけで来館することが難しくなっている。</p>
委員	<p>報告事項の市民協働の「なつやすみおはなしウィーク」に団体として参加しているが、子どもの参加人数が減少している。図書館や他のお話会でも同様である。働き方改革などで親が忙しいこともあるだろう。私たちの団体メンバーで言うと高齢化が進んでいて70～80代が中心。読み聞かせはとても大切で、続けていかなければならないことだと思うが、子どもたちが来れるかと私たちがいつまで活動できるかが課題である。若い世代の読み聞かせボランティア団体を知っていれば教えて欲しい。</p>
事務局	<p>各小学校には読み聞かせボランティアさんがいる。学校の中での活動にな</p>

	<p>る。コロナ禍で詳しい活動状況は把握していないが、以前は図書館で読み聞かせ用の本を借りていた。最近ではタブレットを使いプロジェクターで映しおはなし会をしていると聞いたことがある。</p>
委員	<p>学校や園などで読み聞かせをしてくださるといいと思う。 そして図書館の本をたくさん借りて読んでくれる子どもたちが育ってくれるといい。</p>
会長	<p>大分前になるが3年間七次台小学校で働いていたことがある。お母さん方の読み聞かせや、年に1回の先生方の読み聞かせは、各児童が好きなところに行っておはなしを聞くという取り組みをしていた。どこの小学校でもそのような行事は行われていると思う。</p>
委員	<p>私もおはなしウィークの参加団体に属しているが、小学校、保育園や学童で活動していたが、コロナになってからそれが制限されるようになり、今は一部の小学校と保育園だけ参加している。センターで活動していたこともあるが、ボランティアに登録していなくても少人数で活動しているケースもあるようだ。</p>
館長	<p>報告事項 (3)利用申込書の様式変更について</p>
委員	<p>生年月日の空欄になっているが和暦などを自分で書くのか、西暦でも良いのか。</p>
館長	<p>例規上は空欄だが、和暦と西暦などの項目を入れる予定である。今後和暦が変更になった時にその都度例規審査にかけなければならないので空欄にしている。</p>
文化 センター長	<p>報告事項 (4)文化センターあり方検討委員会会議の報告</p>
委員	<p>7月以降何回も行われた検討委員会での経過を報告いただけないか。提言書が最終稿なら提出後は意見を言っても無駄になってしまうのではないか。</p>
文化 センター長	<p>前回7月の協議会でいただいた厳しいご意見などもあり方の会議にそのまま伝えている。第6回会議の内容ということで縮小という話が出ているというような途中経過の報告で、縮小などありえないというご意見をいただいた</p>

	<p>と思う。それを踏まえ第8回第9回会議で検討されたところだが、現状としては案の段階なので、提言書の形がまとまった段階で皆様にお示ししたいと考えている。第8回までの経過についてはホームページや図書館の情報公開コーナーなどで閲覧できる。個別にはお話しできると思うが、協議会という正式な場では正式なものが出るまでお待ちいただきたい。</p>
委員	<p>検討会の議事録は閲覧可能なのか。</p>
文化センター長	<p>事前に第8回の会議資料を配布しておけばよかった。 本日は配布用の資料は用意していない。</p>
委員	<p>提言書が出てから意見を言っても、後の祭りになるのではないかと。提言書が出る前に意見を聴取するのが大事ではないか。</p>
文化センター長	<p>あり方の検討委員会は、独立した検討委員会になっているので、色々な検討材料を検討して一つの提言書としてまとめさせていただいているものである。その後、市の方針というものを、どのようなスケジュールになるかわからないが、決めていくと思う。そういった過程で例えばパブリックコメントなどでご意見を聞く機会があるのではないかと考える。</p>
委員	<p>意見を一回お聞きいただいて提言書に入れてもらえるかはわからないが、お話しいただければと思っている。</p>
館長事務局	<p>協議事項 (1)令和5年度重点目標(案)について (2)令和5年度主要事業計画(案)について (3)令和5年度資料購入計画(案)について</p>
委員	<p>主要計画(案)の青少年・児童の9町たんけん、障がい者の2対面朗読、3宅配・郵送サービス、全般の8教員研修は今年度実績がないが、来年度実績を上げる施策はあるのか。</p>
館長	<p>コロナの前までは実績があった事業である。事業として実績が見込まれないものを計画にあげるのはいかがでしょうかということもあるが、要望があった時に受け皿としてないとまずいので今回計画案に載せた。</p>
委員	<p>二つ質問がある。一つ目は重点目標(案)のところでレファレンスについては増やしていった方がよいのか。二つ目は主要事業(案)で全般9特別館内整理</p>

	の日程が今年度より短いのはなぜか。
事務局	二つ目の質問の特別整理期間については、通常はセンター図書室3日間、図書館4日間であるが、今年度は図書館システムのバージョンアップがあったため、いつもより長めの期間となった。
事務局	レファレンスについて。レファレンス事例をまとめ、白井の図書館として情報公開すること、県立や国会のレファレンスのデータベースの方に積み上げていくというのが図書館司書としての使命の一つと考えている。まとめるのにはかなりの労力が必要だが、時間が追いついていない。ひとえに司書が足りない。図書館の情報を外に、図書館を利用しない人にPRして行く事業、レファレンスとはこういうものだとしてPRして行く事業をもっと力を入れてやっていきたい。
委員	<p>図書の検索でレファレンス機能があれば良い。ベテランの司書に聞けば資料を探してくれるが、そうでない時に、図書の検索の中にそういった機能があるとレファレンスが生きてくると思う。具体的に検討して欲しい</p> <p>(3)資料購入計画の図書1万冊は実際購入できるのか。毎年どのように予算を消化しているのかオーバーすることもあるのか。余ったらどうしているのか。</p>
館長	図書の予算は1円単位まで考慮して買っていて、ほとんど余ることはない。翌年に繰り越した事例はない。物価の上昇などがあるので、1万冊の購入はあくまで希望で実質は9千冊くらいになるのではないかと思われる。特に海外の翻訳物の児童書は輸入費などの経費がかかって1冊あたり数百円くらい増えてしまうと買える冊数も減ってしまう。文庫も1冊千円越えの本が増えてきている。雑誌などの逐次刊行物に関しても、休刊や統廃合があるにもかかわらず、もともとの価格がどんどん上がっているの、残が出ることは無くなってきている。
委員	最近テレビ番組や映画の原作が漫画、コミックであることが多い。図書館の収集基準では原則漫画本は収集しないとなっているが、リクエストする市民も増えてくるのではないかと。私も自分で買うまでではないが、図書館があれば参考に読んでみたいという気持ちもある。漫画も多岐にわたった内容となっていて、今後収集について検討したほうがいいのではないかと。
館長	日本の漫画はレベルが高く、良いものもたくさんあると職員も重々承知して

	<p>いる。新刊で出版される図書が年間6~7万冊ある。漫画の数はその中に入っていない。漫画を収集することになると今までの予算では現状のサービスが出来なくなる。他市町村で漫画を収集している図書館もあるが、そこは漫画の分を見込んで予算設定している。白井の場合は漫画を原則収集しないとなっているが、コミックエッセイとって、4コマ漫画がついていて、文章があるもの、全面漫画でないものは購入している。これらが原則収集しないという例外になっている。漫画がおおむね半分を超えない本が選定基準になっている。漫画を積極的に購入していくとなると、新たな基準と予算が必要になる。</p>
委員	<p>その選定基準を明文化したものはあるか。</p>
館長	<p>「しろいの図書館」年報の p 47 白井市立図書館資料収集要綱第 4 条の(1)ウのところにある。この本はよくてこの本はダメみたいな細かい収集規定は決まっていない。何ページまでとか規定してしまうと、買えなくなってしまう本が増える。細かく決めるがゆえに不都合を生んでしまう。司書が今まで選書してきた実績に基づいて本を購入している。私共のノウハウ、文字にできない部分、マニュアルにできない部分が経験である。</p>
委員	<p>図書館の購入計画の中で図書館と各センター図書室で購入する本の住み分けみたいなものはあるのか。各センターで決めているのか。</p>
事務局	<p>センター図書室の本も図書館で選書している。利用者のリクエストや各センター図書室の担当者の意見を参考に選書している。比較的高額な本は図書館で購入している。</p>
委員	<p>図書の購入計画のところで図書館と各センター図書室で平均単価が違うのはなぜか。</p>
事務局	<p>例年の購入実績を基に平均単価を設定している。比較的高額な本は図書館で購入することが多いので単価が高くなっている。文庫などの購入が多いセンター図書室は平均単価が低くなっている。</p>
事務局	<p>図書館では幅広く調査研究できるような資料を集めると、自ずと1冊あたりの単価が上がってくる。児童書も調べ学習に対応できる資料を集めると、必然と単価が上がってくる。</p>
委員	<p>白井市の財政が厳しい中で次年度についても昨年度と変わらない予算を図</p>

	<p>書館の皆様でとってもらい、市民としては心強さがある。購入計画の表で、物価の上昇などで今後違う動きも出てくると思うので、総合計とそれぞれの合計のところの金額と点数について、昨年度との対比がわかるような数値が入っているとイメージがわきやすくなると思う。</p>
館長	<p>協議事項 (4)白井市立図書館新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインの改正について</p>
委員	<p>センター図書室も同じガイドラインか。</p>
館長	<p>これは文化センターの図書館のガイドラインで、他の3館プラネタリウム館、郷土資料館、文化会館はそれぞれガイドラインがある。センター図書室については生涯学習課がガイドラインを設けている。</p> <p>学習室の消毒は継続でよいか。今は14:40から10分程度、利用者に退出してもらい行っている。</p>
委員	<p>マスクや消毒についての考え方は、だいぶ個人差が出てきている。消毒の時間に荷物を持って退出した後、また同じ方が使用するのであれば、その作業は少しもったいないのではないか。</p>
委員	<p>実際に学習室を利用している人の意見はどうか。</p>
館長	<p>学習室を利用して消毒時間により、「個人的に作業が中断するのは残念である」とカウンターに申し出をされた利用者がいたと聞いている。消毒については学習室のみ継続している。1階の開架はフロア的に広いということと、椅子と椅子の間が空いているので人と人の間の距離があるので現在は行っていない。2階と1階で消毒の差があるのでご意見があったのだと思う。他の方からは特に言われていないが、消毒を止めてほしいと思っている利用者はいるかもしれない。2月はインフルエンザが流行っていたので継続していたが、3月に入り落ち着いてきたのでどうすればよいか、委員の皆様のご意見をお聞きしたい。</p>
会長	<p>学習室の消毒は必要ないとしてよろしいか。</p>
委員	<p>私個人は必要ないと思う。</p>

委員	例えばすごく気にする方がいて、前の方が使っていた机などを個人でアルコールの紙や消毒液を使って拭いてもいいのか。まだリスクを感じている人もいるので、個人で消毒することが広がれば、図書館でしなくてもよいのではないか。
館長	本や濡れるもの、パソコンやキーボードとかに液体を吹きかけるとかでなければ個人でやっている方はいる。個人で持っていない人は、入口にある手指消毒液をティッシュに含んで工夫して使っていると思う。本に液体を吹きかけなければ問題ない。
会長	気にする方は自分でやると思うのでここでは消毒は必要ないということでよいか。
委員	図書館は公共性が高いのでリスクを高めに見て、きつめきつめの規制がいいと思う。マスクの着脱もこれから随分ゆるくなるようだ。提案もやわらかくなってきたなと感じている。今の状況から行くと、より緩和に向かうのではなく、事務局の最初の提案通りでよいのではないか。
委員	図書館と研修室の換気機能の違いはあるか。
館長	建物的にビル管理法の法定基準も守って二酸化炭素がたまらないようにしている。ほぼ同じである。
委員	消毒をするとなると荷物を持って退室しなければならないが、換気は窓を開けて空気を入れ替えるという考えでよいか。学習室は常に空気清浄機が2台置いてあるので、消毒はしなくても、窓を開ける時間を設けるとするのはどうか。
会長	色々な意見があってまとまらないが良いか。
館長	特に強力な意見がなければ、このまま提案通りとしたい。
委員	個人的には必要ないと言ったが、会議で決まった事には同調する。 令和4年度図書館年報 P33 に除籍資料統計があるが、毎年少なくない数が廃棄されている。亡失、毀損、不用など理由は色々あるだろうが、本の廃棄については慎重に選んでほしい。単に古いというだけで廃棄するのではなく、

事務局	<p>古い本にも価値のあるものもあると思う。図書館の本は知の泉である。要望としてお伝えしたい。</p> <p>その他報告事項 令和5年度図書館協議会開催予定は第1回令和5年7月27日(木)、第2回令和6年2月29日(木)、場所はかおりホールで行う。</p> <p>これで閉会します。ありがとうございました。</p>
-----	---